7. 学術委員会報告

学術委員会から日本数学会季期研究所 (MSJ-SI = Mathematical Society of Japan, Seasonal Institute) について報告いたしま す.

- 2011 年度 MSJ-SI の報告につきまして は組織委員長からの報告をご覧ください.
- 2012年度のMSJ-SIの予定は以下の通りです。

○ 2012 年度 MSJ-SI

テーマ: Schubert calculus

日 時:2012年7月17日(火)~27日(金)

場 所:大阪市立大学

学術情報総合センター10階

組織委員:成瀬弘(委員長),池田岳,

大本 亨, 前野俊昭, 枡田幹也, 鍛冶静雄, 原田芽ぐみ, 岩瀬則夫

数石 静雄、原田オくみ、石 機則大 学術系具 - 故原工樹 - 公城の - 女田工沙

学術委員:柏原正樹,谷崎俊之,兼田正治, Julianna Tymoczk

Summer School Invited Lecturers:

Sara Billey (Univ. of Washington)

Takeshi Ikeda (Okayama Univ. of Sci.)

Allen Knutson (Cornell Univ.)

Thomas Lam (Univ. of Michigan)

Frank Sottile (Texas A&M)

Invited Speakers:

Dave Anderson (Univ. of Washington)

Sami Assaf (MIT)

Anders Buch (Rutgers Univ.)

Peter Fiebig (Universität

Erlangen-Nürnberg)

Masaki Kashiwara (RIMS)

Syu Kato (Kyoto Univ.)

Maxim Kazarian (V.A.Steklov Institute

of Math.)

Bumsig Kim (KIAS)

Valentina Kiritchenko (Higher School of

Economics Moscow)

Leonardo Mihalcea (Virgina Tech.)

Jennifer Morse(Drexel Univ.)

Satoshi Naito (Tokyo Institut of Tech.)

Masaki Nakagawa (Kagawa National

College of Tech.)

Nicolas Perrin (Univ. of Bonn)

Piotr Pragacz (Institute of Math.

Polish Acad. Sci.)

K.N. Raghavan (Chennai IMSc)
Mark Shimozono (Virginia Tech.)
Toshiaki Shoji (Nagoya Univ.)
Kelli Talaska (UC Berkeley)
Lauren Williams (UC Berkeley)
Alexander Yong (Univ. of Illinois at
Urbana-Champaign)

MSI-SI2012 のウェブページは以下の URL です

http://mathsoc.jp/meeting/msjsi12/

- ●来年度のMSJ-SIの予定は以下の通りです.
- 2013 年度 MSJ-SI

テーマ: Development of moduli theory (モジュライ理論の発展)

組織委員長:金銅誠之(名古屋大学)

● **2014 年度 MSJ-SI テーマ公募について** 学術委員会では 2014 年度 (平成 26 年度) の MSJ-SI についてテーマ公募を行っていま

締切は2012 年5月31日です.

学術委員会のウェブページ

http://mathsoc.jp/comm/scientific/をご参照ください.

MSJ-SI は、以下の特徴を持ちます.

- ・数学会から 200 万円の助成金が提供されます.
- ・数学会事務局が事務手続きについて可能な 範囲において援助を行います.

(詳細については下記メールアドレスまで問い合わせください.)

- ・東アジアの数学会の協力のもとで、韓国と 台湾から限られた人数の大学院生、若手研究 者を、数学会が招待しています. (この部分 については数学会理事会の担当となってい ます.)
- ・専門家向けの講演とともに、大学院生・若手研究者向け、あるいは周辺分野の研究者向けにサーベイ形式の講演を行うことを推奨しています. (これを MSJ-SI の方向とお考えください.)

公募に申請される方は、どうか締切までに、研究集会のテーマ、提案理由、主要な講演者 (事前承諾不必要)を寺尾宏明 (terao(at)math. sci.hokudai.ac.jp)までお 送りください. また, このメールアドレスへの事前の問い合わせも歓迎いたします. (学術委員長 寺尾宏明 記)